

しあわせを  
共に産み出す党  
日本共産党

# みなのもんぱう

## 三月町議会報告

町議会議員 常山 知子

三月十日～十六日の会期で、皆野町議会の三月定例会が開かれました。会期は七日間でしたが、十二日までの三日間ですべての審議が終了し閉会となりました。

一般質問は5名、(小杉、常山、林、新井康、内海)の各議員が行いました。町長提出議案は21件、承認1件、同意1件でした。

### (主な内容)

☆H27年度(2015年)

皆野町一般会計予算

皆野町特別会計予算

(国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険)

☆H26年度(2014年)

皆野町一般会計補正予算

皆野町特別会計補正予算

(国民健康保険、介護保険、後期高齢者保険)

常山議員は、介護保険特別会計予算については、介護保険料の大幅な引き上げが盛り込まれているという理由で反対しました。

(反対1名 賛成10名)

## 介護保険料21.4%の引き上げ

第6期(H27～29年度)における介護保険料の見直しが行われ、21.4%の引き上げが提案されました。

常山議員は「介護要支援者が保険給付から外され、保険料は見直しのたびに引き上げられ、いざ介護保険を利用しようとする時には地域のボランティアで対応では、何のために保険料を払っているのかわかりません。引き上げ幅を少しでもおさえる努力はしなかったのか」と反対討論を行ない、改定条例案に反対しました。



第2段階	(年額) 32,700円 → 45,900円
第5段階(基準額)	(年額) 50,400円 → 61,200円
第8段階	(年額) 75,600円 → 91,800円

(保険料は所得により1～9段階に分かれる)

- ・教育長の勤務時間、休日、休暇
- ・教育長の職務に専念する義務
- ・町職員の旅費支給

これらは、H27年4月からの教育委員会制度変更による議案です。常山議員は「今回の変更は、国の教育委員会に対する首長の権限を拡大し、首長の意向を反映しやすくするための仕組みで、政治家が教育をゆがめる恐れがでてきます。それに関連する条例改正であり反対します」と発言しました。

(反対1名 賛成10名)

### 2015年度(H27年度) 一般会計予算

歳入・歳出 39億6200万円

(前年比3.6%減)

#### 〈歳入の特徴〉

- 町民税 4億7220万円  
(個人) 3億9303万円(1282万円増)  
(法人) 7917万円(92万円増)
- 固定資産税 4億8647万円
- 地方交付税 14億5300万円
- 県支出金 2億7029万円

#### 〈歳出の特徴〉

- 皆野学童保育所の建設 5080万円
- 広域市町圏村組合斎場費負担金 1982万円
- 住民健診委託料 2000万円
- 林業従事者育成事業費(昨年に続き) 989万円
- ハイキング道の整備費 236万円
- 橋りょう定期点検業務委託料 1320万円
- 消防団詰所建設 防火水槽整備工事費 4429万円
- 消防車両購入費 4797万円
- 文化芸術体験事業委託料 260万円
- 子育て世帯定住促進奨励補助金 1000万円
- おでかけタクシー利用料金助成金 240万円

〈学童保育所の建設〉今年4月、皆野学童保育所には108名の入所希望者があり、希望している子供たちに入所してもらうため、また増える傾向にあるという判断から、建設することになりました。当面(27年度)は柔剣道場の2階。

新しい保育所は現在の皆野学童保育所となり。 県補助金1570万円、町債3140万円、残りは一般財政から。

〈おでかけタクシーの見直し実現!〉「今まで、もよりの駅・またはバス停から1km上離れていること」が条件になっていましたが、今年4月から、この条件がなくなり町のどこに住んでいても、70歳以上の運転免許証を持たない人は、半額補助が受けられることになりました。 昨年10月、全議員総意として、おでかけタクシー制度の見直しを行い、よりよい制度にするよう要望を出していました。

一般会計予算から